

第4回定例会

第4回定例会が12月18日、19日の2日間開催され、一般会計・特別会計の補正予算のほか9件の議案等審議を行い、1件を付託審査としたほか、原案のとおり可決しました。

・審議した議案①

道が行う漁港整備事業の増加で
地元負担金を2428万円追加！

住宅建設促進事業費補助金に240万円計上

審議した議案

予算

□平成24年度佐呂間町一般会計補正予算(第6号)

3762万円が追加され、予算の総額が48億6739万円になりました。

【主な歳入】

- ・漁港修築事業費分担金 1214万円
- ・地域づくり総合交付金 2800万円
- ・社会福祉事業寄附金 112万円
- ・財政調整基金繰入金 ▲8800万円

・前年度繰越金 9691万円

・漁港施設整備改修事業費債 1210万円

【主な歳出】

- ・福祉事業基金積立金 112万円
- ・療養給付費負担金(後期高齢者医療) 384万円
- ・漁港修築事業地元負担金 2428万円
- ・住宅建設促進事業費補助金 240万円
- ・修繕料(道路橋梁費) 200万円
- ・佐呂間町学校体育文化活動費補助金 154万円

□平成24年度佐呂間町簡易水道特別会計補正予算(第3号)

207万円が追加され、予算の総額が2億3664万円になりました。

【主な歳入】

・前年度繰越金 207万円

【主な歳出】

・重機等借上料 107万円



若里漁港

案例

□佐呂間町暴力団排除条例の制定について

暴力団排除に関する基本理念を定め、町、町民及び事業者の責務を明らかにし、取るべき姿勢を認識することにも、町民の日常生活や行政が行う公共事業などから暴力団や暴力団員の影響力を排除すること、安全で平穏な生活の確保と社会経済活動の健全な発展を図ることを目的として条例が制定されました。

□職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員の定年退職について、国からの改善指導などに伴い、定年に達した日以降の最

第4回定例会

・ 審議した議案②

初の3月31日を退職日とする
条例の一部改正を行いました。

□佐呂間町議会委員会条例

の一部を改正する条例制
定について

委員の選任について、地方
自治法の一部が改正されたこ
とに伴い、本町においても条
例の一部改正を行いました。

その他

□遠軽地区広域組合の共同

処理する事務の変更及び
規約の変更について

遠軽・湧別・佐呂間町で共
同利用している遠軽町のごみ
焼却施設は老朽化により更新
が計画されていますが、その
新施設を遠軽地区広域組合が
建設し共同処理を行うための
規約の変更が可決されまし
た。

□専決処分の承認を求める

ことについて

平成24年度佐呂間町一般会

計補正予算(第5号)の専決
処分について承認しました。

予算の総額は、923万が
追加され、48億2977万円
となりました。

【主な歳入】

・ 普通交付税 340万円

・ 衆議院議員選挙委託金

582万円

【主な歳出】

・ 職員手当等(選挙費)

251万円

・ ポスター掲示場設置撤去委
託料 207万円

・ 備品等購入費(選挙費)

336万円

同意

□固定資産評価員の選任に

つき同意を求めること
について

現固定資産評価員の山本英
人氏の辞任に伴い、次の方の
選任につき同意しました。

なお、選任期間は平成25年
1月1日からとなっております。

◎西 富 川又則之氏

報告

□産業文教・総務福祉常任

委員会、議会運営委員会
所管事務調査報告

2常任委員会及び議会運営
委員会の合同で行った道内行
政調査について、3委員会を
代表し、高瀬産業文教常任委
員長から報告がなされまし
た。

(報告要旨は14〜17頁に掲載)

認定

□佐呂間町道路線の認定に

つきについて

佐呂間教会裏道路及び若佐
保育所前道路の町道路線認定
が提案されましたが、産業文
教常任委員会に付託され、議
会閉会中の継続審査となりま
した。

意見書

□義務教育費国庫負担制度

堅持・負担率1/2への復
元、「30人以下学級」

の実現を目指す教職員定
数改善、就学保障充実な
ど2013年度国家予算
編成における教育予算確
保・拡充に向けた意見書
の提出について

義務教育に不可欠な義務教
育費国庫負担制度の堅持と国
の負担率を1/2に還元するこ
と、30人以下学級の早期実現
と教職員定数の改善を図るこ
と、教頭・養護教諭・事務職
員の全校配置を実現するこ
と、給食費等の保護者負担の
解消、就学保障の充実など国
の責任で教育予算の十分な確
保・拡充を行うよう要望する
意見書が可決され、関係大臣
宛提出しました。

